

小4算数 出題のねらいと対策

1 計算問題 85.5%

ねらい：計算問題で筆算ができるか、計算のきまりの理解について問う。

分析と対策：計算まちがいをしないために、筆算を書くようにしましょう。小数や分数の計算も、計算のしかたをたしかめておきましょう。「かつこの中」→「かけ算，わり算」→「たし算，ひき算」の順番を確認しましょう。

2 単位 63.3%

ねらい：いろいろな単位を理解し、利用できているかを問う。

分析と対策：いろいろな単位を覚えて、他の単位になおせるように練習しましょう。

3 がい数、小数・分数 60.6%

ねらい：がい数や小数や分数の表す大きさについて理解をみる。

分析と対策：四捨五入してがい数で表す場合には、四捨五入する位の数字が0～4のときは切り捨て、5～9のときは切り上げになります。小数では10倍、100倍、…と数を大きくすると小数点の位置が右へ1つ、2つ、…と変わります。分数では、分母が同じ分数どうしでは分子が大きい方が大きい数で、分子が同じ分数どうしでは、分母が小さい方が大きい数になります。

4 計算のきまり 48.9%

ねらい：式をつくり、計算のきまりにしたがって計算する力があるかをみる。

分析と対策：文章に書かれた通りに式をつくる練習をしましょう。

5 倍・割合の考え方 71.7%

ねらい：〇〇倍の意味を理解して、式をつくって問題をとく力をみる。

分析と対策：△△は□□の〇〇倍です、というとき、□□を1としたとき、△△はいくつ(〇〇)分になるという意味です。

6 垂直と平行、四角形、面積 36.5%

ねらい：平行や垂直の意味を理解し、四角形の性質が定着しているかを見る。面積の求め方や、利用の仕方について理解をみる。

分析と対策：平行な2直線に1直線がまじわるときに、できる角の性質をたしかめておきましょう。ひし形や平行四辺形など四角形の性質は、よりむずかしい図形の問題を考えるときの道具として使う大切な知識です。必ず覚えましょう。また、面積を求める問題では、面積を求めるために必要な部分の長さがどこか考えて、その長さを知るために必要なことがらが何か、考えを組み立てられるようになりましょう。

全体の平均点は60.3点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。